

平成 27 年度

財政援助団体等監査結果報告書

平成 28 年 1 月

江戸川区監査委員



江戸川区監査委員告示第 4 号

地方自治法第 199 条第 1 項、第 5 項及び第 7 項の規定に基づき実施した平成 27 年度財政援助団体等監査結果報告書を、同法同条第 9 項の規定により、別紙のとおり公表する。

平成 28 年 1 月 28 日

江戸川区監査委員	小久保	晴	行
同	北川		浩
同	田島		進
同	伊藤	照	子

目 次

第 1	監査の概要	1
	1 監査の目的	1
	2 監査の対象	1
	3 監査の実施日程	1
	4 監査の観点	3
	5 監査の方法	3
第 2	監査の結果	4
第 3	総括意見	4
第 4	各団体の事業概要等	6

1 補助金等交付団体 18 団体

運営事業名等	団 体 名	頁
社会福祉法人江戸川区社会福祉協議会運営	社会福祉法人江戸川区社会福祉協議会	6
公益社団法人シルバー人材センター江戸川区高齢者事業団運営	公益社団法人シルバー人材センター 江戸川区高齢者事業団	12
若年性認知症の人と家族を支える体制整備事業	社会福祉法人東京栄和会	14
寄りそい型宿泊所事業	特定非営利活動法人エス・エス・エス	17
病児・病後児保育事業	医療法人社団だいたい 篠崎駅前わんぱくクリニック	19
	医療法人社団慶生会慶生会クリニック	
	ぬまのクリニック	
認証保育所運営	サクラナーサリー	22
	ゆらりん篠崎保育園	
	ソラスト船堀	
	どんぐり保育園小岩	
	ポピンズナーサリースクールー之江	
	若葉インターナショナルナーサリー	
公益財団法人えどがわ環境財団運営	公益財団法人えどがわ環境財団	28
特定非営利活動法人えどがわエコセンター運営	特定非営利活動法人えどがわエコセンター	31

運営事業名等	団 体 名	頁
地域活動支援センター 型運営 地域活動支援センター 型運営 精神障害者通所訓練事業運営 障害者日中活動系サービス推進事業	特定非営利活動法人えどがわ悠人会 悠遊舎えどがわ・悠歩舎 ・第二悠遊舎えどがわ・Y S G	33
	特定非営利活動法人グループげんめいかん 元明館・第二元明館プレジール	
	特定非営利活動法人東京ソテリア 地域活動支援センターはるえ野 東京ソテリアエンプロイメント	

2 出資団体及び指定管理者 1 団体

運営事業名等	団 体 名	頁
公益財団法人えどがわ環境財団運営 公園・児童遊園の施設管理	公益財団法人えどがわ環境財団	28

3 指定管理者 8 団体 12 施設

施設の種類	施 設 名	指 定 管 理 者 名	頁
障害者福祉施設	障 害 者 支 援 ハ ウ ス	社会福祉法人東京都知的障害者育成会	40
	虹 の 家	社会福祉法人章佑会	
文 化 施 設	総 合 文 化 セ ン タ ー	サントリーパブリシティ サービスグループ	44
	総 合 区 民 ホ ー ル	株式会社アターブル松屋	
	江 戸 川 区 民 セ ン タ ー		
図 書 館	葛 西 図 書 館	株式会社図書館流通センター	49
	西 葛 西 図 書 館		
	東 葛 西 図 書 館		
	清新町コミュニティ図書館		
区民健康施設	塩 沢 江 戸 川 荘	株式会社フジランド	51
ス ポ ー ツ 施 設	総 合 体 育 館	旺栄・ワコーグループ	53
	臨 海 球 技 場	株式会社オーエンス	

第1 監査の概要

1 監査の目的

財政援助団体等監査は、区が補助金・交付金等を交付している団体、資本金の4分の1以上を出資している団体及び公の施設の指定管理者等に対し、財政援助等にかかわる事業の出納その他の事務について適正かつ効率的に執行され、その目的を達成しているかどうかを主眼に、地方自治法第199条第7項の規定に基づいて実施する監査である。

また、地方自治法第199条第1項及び第5項の規定に基づき、団体に対する主管課の指導監督が適切に行われているかどうかについても監査を行う。

2 監査の対象

平成27年度財政援助団体等監査実施要領に基づき、本年度は下表のとおり26団体を監査対象とした。

また、当該団体を指導・監督する主管課についても監査を実施した。

監査の範囲は平成26年度の事業を対象とした。

区 分	対 象	監査実施
補助金等交付団体	年額2,000万円以上の補助金を交付している団体	12団体
	平成26年度に新たに財政的援助を開始した団体で年額1,000万円以上の補助金を交付している団体	1団体
	年額1,000万円以上の補助金を交付している団体で前回の監査実施から期間が空いている団体	0団体
	上記のほか監査委員が特に必要と認める団体 補助金の交付額が年額1,000万円未満の団体	4団体
出 資 団 体	資本金の1/4以上を出資している団体 指定管理者の区分も併せ持つ	1団体
指 定 管 理 者	公の施設の指定管理者	9団体
合 計		27団体

対象区分に重複する団体があるため、実際の実施団体数は26団体である。

上記の出資団体は補助金等交付団体の区分を併せもつ。

3 監査の実施日程

主 管 部	主 管 課	対 象 団 体	実 施 年 月 日
福 祉 部	福 祉 推 進 課	社会福祉法人 江戸川区社会福祉協議会	平成27年9月1日
		公益社団法人 シルバー人材センター江戸川区高 齢者事業団	
	障 害 者 福 祉 課	社会福祉法人 東京都知的障害者育成会 〔障害者支援ハウス指定管理者〕	平成27年9月2日
		社会福祉法人章佑会 〔虹の家指定管理者〕	
	介 護 保 険 課	社会福祉法人東京栄和会	
	生 活 援 護 第 三 課	特定非営利活動法人エス・エス・エス	平成27年9月4日

主管部	主管課	対象団体	実施年月日
子ども家庭部	子育て支援課	医療法人社団だいたい 篠崎駅前わんぱくクリニック	平成 27 年 9 月 4 日
		医療法人社団慶生会 慶生会クリニック	平成 27 年 9 月 7 日
		ぬまのクリニック	平成 27 年 9 月 8 日
		サクラナーサリー	平成 27 年 9 月 7 日
		ゆらりん篠崎保育園	
		ソラスト船堀	
		どんぐり保育園小岩	平成 27 年 9 月 8 日
		ポピンズナーサリースクールー之江	
		若葉インターナショナルナーサリー	
文化共育部	文化課	株式会社アターブル松屋 〔総合区民ホール指定管理者〕 〔江戸川区民センター指定管理者〕	平成 27 年 9 月 9 日
		サントリーパブリシティ サービスグループ 〔総合文化センター指定管理者〕	
		株式会社図書館流通センター 〔葛西図書館指定管理者〕 〔西葛西図書館指定管理者〕 〔東葛西図書館指定管理者〕 〔清新町コミュニティ図書館 指定管理者〕	
	株式会社フジランド 〔塩沢江戸川荘指定管理者〕	平成 27 年 9 月 11 日 現地監査を実施	
	スポーツ振興課	旺栄・ワコーグループ 〔総合体育館指定管理者〕	平成 27 年 9 月 14 日
株式会社オーエンス 〔臨海球技場指定管理者〕			
土木部	水とみどりの課	公益財団法人えどがわ環境財団	平成 27 年 9 月 16 日
環境部	環境推進課	特定非営利活動法人 えどがわエコセンター	平成 27 年 9 月 16 日
健康部	保健予防課	特定非営利活動法人えどがわ悠人会 悠遊舎えどがわ・悠歩舎 ・第二悠遊舎えどがわ・Y S G	平成 27 年 9 月 18 日
		特定非営利活動法人 グループげんめいかん 元明館・第二元明館プレジール	
		特定非営利活動法人東京ソテリア 地域活動支援センターはるえ野 東京ソテリアエンプロイメント	

4 監査の観点

監査の主な観点は、次のとおりである。

区 分	主 な 観 点
補 助 金 等 交 付 団 体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助事業は目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか。 ・ 補助金等にかかわる会計経理は適正に行われているか。 ・ 補助金等の算定は適正に行われているか。 ・ 資金を他に流用または不正に使用していないか。 ・ 帳簿その他の証拠書類は適正に整理保管されているか。 ・ 決算報告書に誤りはないか。
出 資 団 体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業は出資目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか。 ・ 会計経理及び財産の管理は適正に行われているか。 ・ 工事にかかわる設計、施工及び監督は適正に行われているか。 ・ 資金を他に流用または不正に使用していないか。 ・ 帳簿その他の証拠書類は適正に整理保管されているか。 ・ 決算報告書に誤りはないか。
指 定 管 理 者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者制度を導入した目的、趣旨が達成されているか。 ・ 料金収入や施設の管理に関する収支にかかる会計処理が適切に行われているか。 ・ 施設管理業務の実施状況は適切か。 ・ 施設の目的に沿って十分に利用されているか。 ・ 事業計画書に沿って各種事業が適切に実施されているか。 ・ 事業に対する経営努力が見られるか。 ・ 決算報告書に誤りはないか。

区 分	主 な 観 点
主 管 課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交付申請の手続きは適正に行われているか。 ・ 交付決定の手続きは適正に行われているか。 ・ 交付手続き及び会計経理は適正に行われているか。 ・ 交付確定の手続きは適正に行われているか。 ・ 交付基準は合理的で統一性のあるものになっているか。 ・ 団体に対する指導監督は適正に行われているか。

5 監査の方法

各団体並びに主管課から提出された監査調書等をもとに事業及び補助金等の執行状況について、関係者から説明を聴取した。併せて、団体及び主管課の会計帳簿、証憑書類、決算書、事業報告書及び補助金等の交付申請書などの関係書類の精査・突合し、監査を行った。

第2 監査の結果

財政援助団体等の監査を行った結果、補助等の対象となった事業、出資団体の事業及び指定管理業務は、その目的に沿って概ね適正に執行されている。

今回監査対象とした各補助事業等の内容、団体の概要等については、6頁以下のとおりである。

[表記方法]

団体の名称、組織及び職員の状況は平成27年6月末日現在、施設利用者数、在籍者数は平成26年5月1日現在で記載したが、その後に団体の組織、住所等の変更があった場合は変更後を記載した。

小数点以下の数値は小数点以下第二位を四捨五入し、第一位までを表示した。

補助金等交付団体の収支報告については、監査調書、主管課への実績報告に基づく収支計算書を要約して掲載した。

第3 総括意見

1 補助金について

今年度の監査において、監査調書の作成時の転記誤りや証憑書類等の提出不備が見受けられたので、各団体・主管課は、補助金等監査への認識を改めて確認されたい。

また、事業執行における規則等の一部に文言誤りや、従事職員の服務関係の書類について、雇用契約書、出勤簿、休暇申請書類等の記載事項に誤りがあったので、日々の人事管理、書類作成時には十分に注意されたい。

以上、代表的な事例であるが、日常業務の軽微な誤りが積み重なって、決算書等に誤りが出た場合には、補助金確定額に疑義の可能性が生じることもある。

各団体においては、補助金等の執行に際し、その目的を十分理解のうえ、適切な事務執行に努められるよう要望する。

各主管課においては、各団体の補助金の用途状況の確認に加え、団体全体の収支計算書及び関係書類等にも目を配り、会計処理が不十分であるならば、アドバイス・教示など適切な措置を講じられたい。

江戸川区補助金等交付規則第16条で、「その報告に係る補助事業等の成果が補助金等の交付の決定の内容及びこれに付けた条件に適合するものであるかどうかを調査し」と規定しているとおり、主管課の責任として十分留意されたい。

2 指定管理業務について（出資団体含む）

(1) 事務の改善

修繕や備品購入において、発注書や請書がないまま執行されている事例があった。

契約上の問題回避のため発注書、請書を作成することが望ましい。

また、備品台帳が最新でなく、更新されないまま備えられていた指定管理者もあり、主管課と連携し最新の備品台帳を備えられたい。

(2) 会計処理

指定管理負担金には影響しないものであったが、収支計算書、収支実績報告書等の数値が月別報告書と差異があり、月別報告書の誤記、記載漏れ等による誤りであると確認した。

当該主管課においても提出書類について調査、確認をされていると思われるが、再発防止策を講ずるとともに、他団体及び他主管課においても、同様の事例が発生することがないように留意されたい。

3 まとめ

事業を適正に継続するには、団体内部における作業の確認が必要である。業務として確認を怠ることなく、日ごろからの注意を心がけられたい。

今年度の監査においては、監査の意義が団体に十分理解されるに至っていないように見受けられ、よって調書や証憑書類等の不備等を招いたものと思われる。

主管課及び団体には区政運営に携わるものとして、書類等の整備の重要性を深く理解され、今後の事業を継続されること念頭におかれたい。

人口減少や少子高齢化の進行により、多様化する福祉・健康事業や団体に対応する施策展開、公共施設老朽化への対応、災害対策など、重要な課題が増え、予算規模も拡大すると見込まれることから、今後も引き続き、強固な財政基盤を堅持することが求められている。

補助金及び指定管理負担金についても、引き続き事業の必要性や効率性を含めて再点検を行い、各団体等の適切な事業執行が確保されるよう要望する。

社会福祉法人江戸川区社会福祉協議会運営に係る補助金

補助事業等

1 補助事業等の内容

区は、「社会福祉法人江戸川区社会福祉協議会に対する補助に関する条例」及び「江戸川区補助金等交付規則」に基づき、昭和43年度から会の行う社会福祉に係る事業経費(算定した人件費及び事業費)を対象として補助金を交付している。

また、くすのきカルチャーセンターの事業運営に関する委託契約、くつろぎの家の事業運営に関する委託契約及び「江戸川区福祉サービス苦情解決相談事業等実施要綱」の委託条項、「江戸川区生活安定支援事業実施要綱」の委託条項、「江戸川区熟年介護サポーター事業実施要綱」の委託条項に基づき、施設及び事業の運営委託料を支出した。

2 補助金等の交付状況

平成26年度の補助金交付額及び委託料の支出額は下表のとおりである。

単位：円

区 分	金 額
補 助 金	98,726,998
社会福祉協議会事務局	96,341,887
安心生活センター	2,385,111
委 託 料	289,349,264
安心生活センター	47,180,198
くつろぎの家	85,975,172
くすのきカルチャーセンター	145,896,048
生活安定支援事業	8,356,510
熟年介護サポーター事業	1,941,336
合 計	388,076,262

3 補助事業等の実績

平成26年度における補助事業等の実績は次のとおりである。

区 分	内 容
児童女性福祉事業	団体助成(3団体・計750,000円)
熟年者福祉事業	愛の杖の支給(1,777本) 団体助成(3団体・計580,000円)
心身障がい者福祉事業	心身障がい児(者)親子リフレッシュ事業 (バスハイク3回703人) 福祉自動車の貸出(3台482件) 福祉バスの助成(14団体・計2,571,337円) 団体助成(38団体・16,982,989円) 特別助成2件550,000円(ハンディキャブ江戸川区民の会、作品展示会実行委員会)
生活福祉資金貸付	低所得世帯等への貸付(75件81,050,540円)
総合支援資金	日常生活全般困難世帯への貸付(1件369,000円)
臨時特例つなぎ資金貸付	住居喪失の離職者への貸付(0件)

区 分	内 容
不動産担保型生活資金貸付事業	低所得の高齢者世帯への貸付(新規0件・継続7件)
要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業	自宅を所有する要保護高齢者世帯への貸付(新規3件・継続8件)
緊急援護費の支給	緊急援護金品の支給(区に委託 3,332件 乾パン等 2,560個 1,237,661円)
歳末たすけあい運動	募金総額 26,138,387円、激励金贈呈 4,555人
安心生活センター	高齢化、障害等で判断能力が十分でない人の相談支援 安心生活サポート事業 相談件数 125件 支援回数 3,335回 成年後見制度利用相談 相談件数 331件 事業・法人後見事業 支援回数 3,602回 区長申立 1,039回 福祉サービス苦情解決 処理件数 21件
受 託 事 業	くつろぎの家(151,721人利用) 熟年介護サポーター事業 介護サポーターとして活動する熟年者の特別養護老人ホーム等での活動に対する交付金 (交付人数 424人 交付金額 1,622,900円) くすのきカルチャーセンター (正規教室 79教室 2,045人、自主活動教室 306教室 5,769人) 生活安定支援事業 一定所得以下世帯の子どもの学習塾等受講料、高校・大学等の受験料の貸付、離職者等への就労相談 相談 2,935件 貸付 489件 60,305,200円)
施設提供事業	障がい者の生活向上のための授産施設として建設された「第1～第5葛西福祉作業所」を「社会福祉法人江戸川菜の花の会」に無償貸与

監査対象団体

1 団体の概要

社会福祉法人江戸川区社会福祉協議会は、昭和39年に社会福祉法人となり、社会福祉事業の健全な発達及び活性化による地域福祉の推進を目的として、福祉事業の企画及び実施、保健医療、社会教育事業との連絡、共同募金事業への協力、福祉サービス苦情解決相談事業、生活安定支援事業等を行っている。

また、くつろぎの家、くすのきカルチャーセンターの受託運営を行っている。

2 団体の組織

組織構成は下表のとおりである。

団体名	社会福祉法人江戸川区社会福祉協議会 (江戸川区松島1-38-1 グリーンパレス内)
組 織	会長1名、副会長2名、常務理事1名、会計理事2名、理事11名(うち1名は江戸川区福祉部長)、監事2名、事務局長1名及び職員51名

3 団体の収支状況

(1) 一般会計

平成 26 年度事業活動収支

単位：円

収 入		支 出	
事業活動収支			
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	98,726,998	人 件 費	179,674,678
社会福祉協議会事務局補助金	96,341,887	事 務 費	47,859,083
安心生活センター事業補助金	2,385,111	事 業 費	22,213,190
東 京 都 補 助 金	3,587,414	分 担 金	462,180
区 受 託 金	143,453,216	助 成 金	29,130,866
くつろぎの家委託料	85,975,172	負 担 金	880,470
安心生活センター委託料	47,180,198	減 価 償 却 費	6,495,431
生活安定支援事業委託料	8,356,510	引 当 金 繰 入	0
熟年介護サポーター事業委託料	1,941,336		
東 社 協 受 託 金	24,723,525		
会 費	8,786,040		
寄 附 金	5,203,343		
事 業 収 入	907,250		
共 同 募 金 配 分 金	15,772,851		
負 担 金 収 入	5,777,500		
手 数 料 返 還 収 入	223,319		
雑 収 入	0		
退 職 給 与 引 当 金 移 入	5,057,384		
国庫補助金等特別積立金取崩	4,442,757		
小 計	316,661,597	小 計	286,715,898
		事業活動収支差額	29,945,699
事業活動外収支			
受 取 利 息 配 当 金	62,253	会 計 単 位 間 繰 入 金	0
会 計 単 位 間 繰 入 金	2,327,824	経 理 区 分 間 繰 入 金	12,617,199
経 理 区 分 間 繰 入 金	12,617,199		
小 計	15,007,276	小 計	12,617,199
		事業活動外収支差額	2,390,077
		経常収支差額	32,335,776
特別収支			
施 設 整 備 等 補 助 金	0	固 定 資 産 売 却 損 及 び 処 分 損	12,323
国庫補助金等特別積立金取崩	0	国庫補助金等特別積立	0
		そ の 他	102,151,872
小 計	0	小 計	102,164,195
		特別収支差額	102,164,195
		当期活動収支差額	69,828,419
繰越活動収支			
前 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	238,166,691	当 期 活 動 収 支 差 額	69,828,419
		当 期 末 繰 越 活 動 収 支 差 額	168,338,272
		そ の 他 の 積 立 金 積 立 額	14,052
		次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	168,324,220

貸借対照表（平成 27 年 3 月 31 日現在）

単位：円

借 方		貸 方	
資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	237,974,489	流動負債	19,850,598
預 貯 金	236,983,716	未 払 金	14,108,153
未 収 金	990,773	預 り 金	5,742,445
固定資産	116,554,918	固定負債	87,212,310
基 本 財 産	3,000,000	退 職 給 与 引 当 金	87,212,310
そ の 他 の 固 定 資 産	113,554,918	負債の部合計	107,062,908
		純 資 産 の 部	
		基 本 金	3,000,000
		国庫補助金等特別積立金	20,325,559
		そ の 他 の 積 立 金	55,816,720
		次期繰越活動収支差額	168,324,220
		（うち当期活動収支差額）	69,828,419
		純資産の部合計	247,466,499
資産の部合計	354,529,407	負債及び純資産の部合計	354,529,407

(2) 公益事業特別会計

平成 26 年度事業活動収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
くすのきカルチャーセンター 運営受託金	145,896,048	人 件 費	75,044,956
		事 務 費	64,927,503
		事 業 費	3,598,589
		減 価 償 却 費	0
小 計	145,896,048	小 計	143,571,048
		事業活動収支差額	2,325,000
事業活動外収支			
受 取 利 息 配 当 金	2,824	会 計 単 位 間 繰 入 金	2,327,824
小 計	2,824	小 計	2,327,824
		事業活動外収支差額	2,325,000
		経常収支差額	0
繰越活動収支			
前 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	1	当 期 活 動 収 支 差 額	0
		当 期 末 繰 越 活 動 収 支 差 額	1
		次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	1

貸借対照表（平成 27 年 3 月 31 日現在）

単位：円

借 方		貸 方	
資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	5,983,185	流動負債	5,983,185
預 貯 金	5,983,185	未 払 金	1,193,233
未 収 金	0	未 払 金 区 委 託 金	4,789,952
その他の固定資産	1	負債の部合計	5,983,185
器 具 及 び 備 品	1	次期繰越活動収支差額	1
		（うち当期活動収支差額）	0
		純資産の部合計	1
資産の部合計	5,983,186	負債及び純資産の部合計	5,983,186

(3) 歳末たすけあい運動特別会計

平成 26 年度事業活動収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
募 金 収 入	26,137,941	事 務 費 支 出	2,202,679
		事 業 費 支 出	9,110,000
		納 付 金 支 出	14,825,708
小 計	26,137,941	小 計	26,138,387
		事業活動収支差額	446
事業活動外収支			
受 取 利 息 配 当 金	375	会 計 単 位 間 繰 入 金	0
小 計	375	小 計	0
		事業活動外収支差額	375
		経常収支差額	71
繰越活動収支			
前 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	449	当 期 活 動 収 支 差 額	71
		当 期 末 繰 越 活 動 収 支 差 額	378
		次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	378

貸借対照表（平成 27 年 3 月 31 日現在）

単位：円

借 方		貸 方	
資 産 の 部		純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	375	次期繰越活動収支差額	378
預 貯 金	375	（うち当期活動収支差額）	71
その他の固定資産	3		
器 具 及 び 備 品	3		
		純資産の部合計	378
資産の部合計	378	負債及び純資産の部合計	378

(4) えどがわボランティア基金特別会計
平成 26 年度事業活動収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
寄 附 金 収 入	0	助 成 金 支 出	0
小 計	0	小 計	0
		事業活動収支差額	0
事業活動外収支			
受 取 利 息 配 当 金	4,197		
会 計 単 位 間 繰 入 金	0		
小 計	4,197	小 計	0
		事業活動外収支差額	4,197
		経常収支差額	4,197
繰越活動収支			
前 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	20,646,884	当 期 活 動 収 支 差 額	4,197
		当 期 末 繰 越 活 動 収 支 差 額	20,651,081
		次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	20,651,081

貸借対照表 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

単位：円

借 方		貸 方	
資 産 の 部		純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
そ の 他 の 固 定 資 産	20,651,081	次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	20,651,081
ボ ラ ン テ ィ ア 基 金 積 立 預 金	20,651,081	(うち当期活動収支差額)	4,197
		純資産の部合計	20,651,081
資 産 の 部 合 計	20,651,081	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	20,651,081

(5) 法人後見支援基金特別会計

貸借対照表 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	5,000,000	流 動 資 産	0
預 貯 金	5,000,000		
		負債の部合計	0
		次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	5,000,000
		次 期 繰 越 活 動 収 支 差 額	5,000,000
資 産 の 部 合 計	5,000,000	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	5,000,000

公益社団法人シルバー人材センター 江戸川区高齢者事業団運営に係る補助金

補助事業

1 補助事業の内容

区は、「公益社団法人シルバー人材センター江戸川区高齢者事業団運営助成要綱」に基づき、昭和 52 年度から、算定された事務職員の人件費及び管理運営費などを対象として補助金を交付している。

2 補助金の交付状況

今回の監査対象とした平成 26 年度の補助金交付額は 102,258,128 円である。

3 補助事業の実績

平成 26 年度における補助事業の実績は次のとおりである。

単位：件・人・円

区 分	契約件数	就業延実人員	就業延日人員	契 約 金 額
公 共 事 業	428	3,479	21,331	97,760,905
民 間 事 業	12,518	28,094	322,500	1,008,924,179
自転車再生事業	12 (982 台)	65	915	5,077,900
合 計	12,958	31,638	344,746	1,111,762,984

監査対象団体

1 団体の概要

公益社団法人シルバー人材センター江戸川区高齢者事業団は、昭和 50 年任意団体として発足し、昭和 55 年 12 月に社団法人となった。さらに平成 23 年 4 月 1 日に公益社団法人へ移行した。

高齢者がその経験・能力を生かし、就業を通じて地域社会に貢献することを目的として、高齢者の就業に関する機会確保及び提供、講習の実施、調査研究、相談、その他必要な事業を行っている。

2 団体の組織

組織構成は下表のとおりである。

団体名	公益社団法人シルバー人材センター江戸川区高齢者事業団 (江戸川区西小松川町 34 - 1・中央くすのきカルチャーセンター内)
組 織	会長 1 名、副会長 1 名、常務理事(固有職員) 1 名、理事 15 名、 監事 2 名、正規職員 11 名(区派遣職員 1 名含) 準職員(事務補助・運転業務) 14 名、就業機会開拓専門員 4 名、 就業機会開拓推進員 2 名、内職指導員 3 名(うち葛西分室 1 名) 会員 3,991 名(平成 27 年 7 月末現在)

3 団体の収支状況

(1) 平成26年度一般会計収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区補助金収入	102,258,128	事業費	1,193,378,479
受託事業収入	1,106,685,084	管理費	33,540,992
独自事業収入	5,077,900	(うち人件費)	(13,106,592)
会費収入	2,357,400	(うち管理運営費)	(20,434,400)
連合交付金収入	8,880,000	退職給付引当補充資産積立	83,122
地域高齢者活躍推進事業 助成金収入	500,000		
雑収入	1,244,081		
合 計	1,227,002,593	合 計	1,227,002,593

(2) 貸借対照表(平成27年3月31日現在)

単位：円

借 方		貸 方	
資 産 の 部	金 額	負 債 の 部	金 額
流動資産	160,435,240	流動負債	112,071,091
現金預金	75,886,381	未払金	107,830,291
未収金	84,883,031	預り金	417,582
貸倒引当金	561,811	リース債務	3,823,218
立替金	71,259		
前払金	156,380		
固定資産	95,492,945	固定負債	34,487,949
退職給付引当資産	4,068,156	長期未払い金	18,533,089
退職給付引当補充資産	4,721,509	リース債務	11,886,704
財政運営資金積立資産	46,708,399	退職給付引当金	4,068,156
建物	1		
什器備品	845,623		
リース資産	15,353,848		
電話加入権	408,984		
ソフトウェア	23,386,425		
		負債合計	146,559,040
		正味財産の部	109,369,145
		指定正味財産 区補助金	4,721,509
		(うち特定資産への 充当額)	(4,721,509)
		一般正味財産	104,647,636
		(うち特定資産への 充当額)	(46,708,399)
資産合計	255,928,185	負債及び正味財産合計	255,928,185

若年性認知症の人と家族を支える体制整備事業 運営に係る補助金

補助事業

1 補助事業の内容

区は、若年性認知症の人と家族が身近な地域で安心して生活できるような支援体制の整備を目的として、「江戸川区補助金等交付規則」に基づき、社会福祉法人東京栄和会が実施する本人の活動支援のための拠点整備及び家族の心理的ケアを図るための家族会支援に対し、平成 26 年度から事業運営費の補助金を交付している。

2 補助金の交付状況

今回の監査対象とした平成 26 年度の補助金交付額は下表のとおりである。

単位: 円

補 助 金		金 額
若年性認知症の人と家族を支える体制整備事業補助金		7,011,000
内 訳	若年性認知症専用デイサービス フリーサロンあしたば	5,005,000
	若年性認知症家族会 あしたば会	2,006,000

3 補助事業の実績

平成 26 年度における補助事業の実績は次のとおりである。

(1) 若年性認知症専用デイサービス フリーサロンあしたば

事業内容	65 歳未満の若年性認知症の方を対象とした専用デイサービス
実施経緯	平成 21 年度～23 年度 東京都若年性認知症支援モデル事業実施 平成 24 年度 日本財団の研究事業として実施 その後も法人独自事業として実施
定 員	1 日 6 名 年間延べ登録者 144 名(月平均 12 名)
実 施 日	週 3 日(火・木・金) 10 時～15 時 30 分 なぎさ和楽苑内
利 用 料 金	1 日 1,000 円(その他昼食代、外出等にかかる費用は実費)
活 動 内 容	・就労型支援活動(封筒詰め、書類仕分け、清掃、物資運搬等) ・アクティビティ支援活動(手工芸、園芸、調理、外出等) ・イベント(ハイキング、制作作品展示即売会等) ・臨床美術(あしたばアート)月 1 回

(2) 若年性認知症家族会 あしたば会

開始時期	平成 24 年 12 月 1 日
登 録 者	26 家族(入院、入所などの OB 家族含む)
定 例 会	毎月第 4 土曜日(原則) 13 時 30 分～15 時 30 分 なぎさ和楽苑内
活 動 内 容	交流及び情報交換、勉強会、見学会、バスハイク、若年性認知症啓発セミナー、情報誌「あしたば通信」発行等

監査対象団体

1 団体の概要

社会福祉法人東京栄和会(平成 14 年 3 月、社会福祉法人博仁会から法人分離)は、昭和 55 年 9 月、江戸川区で初めての特別養護老人ホームとして、在宅福祉サービスを行うケアセンターを併設した「なぎさ和楽苑・同ケアセンター」を開設した。

平成 17 年 4 月には、ユニットケアを基盤とした特別養護老人ホームを中心に、在宅サービスを網羅した総合的な高齢者福祉施設への全面改築を行った。

現在、介護保険事業として特別養護老人ホーム、短期入所生活介護(予防)、通所介護(予防)、訪問介護(予防)、訪問看護(予防)、居宅介護支援(予防)「なぎさ和楽苑さわやか相談室」等、江戸川区委託事業として熟年相談室(地域包括支援センター)、熟年ふれあいセンター、ぬくもり配食サービス、熟年いきいきトレーニング等の事業を実施している。

2 団体の組織

組織構成は下表のとおりである。

施設名	社会福祉法人東京栄和会なぎさ和楽苑 (江戸川区西葛西 8 - 1 - 1) 職員総数 308 名(常勤 167 名、非常勤 141 名)
職員体制	(1) 若年性認知症専用デイサービス フリーサロンあしたば 常勤 1 名、非常勤 2 名 (2) 若年性認知症家族会 あしたば会 非常勤 1 名
経営母体	社会福祉法人東京栄和会 (江戸川区西葛西 8 - 1 - 1) 理事長 1 名、理事 6 名、監事 2 名

3 平成 26 年度団体の収支状況

(1) 若年性認知症専用デイサービス フリーサロンあしたば

単位: 円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	5,005,000	人 件 費	4,271,653
利 用 料	812,000	消 耗 品 ・ 印 刷 費	885,932
		通 信 運 搬 費	47,022
		そ の 他 経 費	613,296
合 計	5,817,000	合 計	5,817,903
		収支差額	903

(2) 若年性認知症家族会 あしたば会

単位: 円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	2,006,000	人 件 費	733,002
		報 償 費	49,291
		消 耗 品 ・ 印 刷 費	545,124
		通 信 運 搬 費	157,142
		そ の 他 経 費	522,249
合 計	2,006,000	合 計	2,006,808
		収支差額	808

寄りそい型宿泊所事業運営等に係る補助金

補助事業

1 補助事業の内容

区は、「江戸川区寄りそい型宿泊所事業補助金交付要綱」に基づき、低所得熟年者等の住まい対策を推進することを目的に、平成 26 年度から社会福祉法に規定する無料低額宿泊所を営む事業者に対し、施設機能強化のための整備費及び利用者支援に要する経費を補助金として交付している。

2 補助金の交付状況

単位：円

団体名	施設名	補助金額
特定非営利活動法人エス・エス・エス	西葛西荘	16,260,000

3 補助事業の実績

平成 26 年度における補助事業の実績は次のとおりである。

事業名	内容
バリアフリー工事	居室・トイレ・浴室改修、手すり設置、階段昇降機設置外
消防設備工事	簡易スプリンクラー設置
開設準備経費	支援員用デスク外
生活支援員配置	生活支援員人件費
連絡調整事務経費	関係機関との通信費外

監査対象団体

1 団体の概要

特定非営利活動法人エス・エス・エスは、平成 12 年 3 月に設立された団体で、一人で住宅を借りることが困難な熟年者や障害者等が安心して暮らせる環境づくりを目的として、入所施設の開設、運営及び自立支援事業等を行っている。

2 団体の組織

組織構成は下表のとおりである。

施設名	寄りそい型宿泊所 西葛西荘（江戸川区西葛西 2 - 20 - 2）
職員体制	施設長 1 名、支援員 2 名、非常勤職員 6 名 計 9 名
経営母体	特定非営利活動法人エス・エス・エス（台東区東上野 3 - 36 - 8 2F） 理事長 1 名、理事 7 名、監事 1 名、正社員 252 名外

3 団体の収支状況

平成 26 年度団体の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	16,260,000	バリアフリー化工事費	14,342,400
そ の 他 の 収 入	4,701,753	消 防 設 備 費	4,860,000
		開 設 準 備 費	522,926
		人 件 費	1,205,993
		連 絡 調 整 事 務 費	30,434
合 計	20,961,753	合 計	20,961,753

病児・病後児保育事業運営に係る補助金

補助事業

1 補助事業の内容

区は「江戸川区病児・病後児保育事業補助要綱」に基づき、病気の児童を一時的に預かる病児・病後児保育事業を実施する医療機関に対し、保育事業の円滑な推進を図り、地域の子育て環境と児童福祉の向上を目的として、運営費等の補助金を交付している。

2 補助金の交付状況及び補助事業の実績

平成 26 年度における各団体の補助事業の実績と補助金の交付状況は次のとおりである。

交付基準

定員	週 4 日以上開設
2 人	5,000 千円
3 人	6,500 千円
4 人	8,000 千円
5 人以上	9,000 千円

保育利用実績

(1) 篠崎駅前わんぱくクリニック病児保育室

単位：人・時間・%

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総利用者数	35	43	36	41	42	36	32	40	45	45	38	32	465
新規登録者数	10	11	9	9	8	13	8	4	7	7	3	5	94
総利用時間	308.0	372.5	311.0	352.5	382.0	311.5	278.0	351.0	385.5	385.5	327.5	277.5	4042.5
稼働率	55.0	67.0	53.0	60.0	66.0	56.0	47.0	71.0	75.0	75.0	59.0	44.0	60.2%

定員：4 名 補助金額：8,000,000 円

(2) 慶生会クリニックみんなの遊々保育園病児・病後児保育室

単位：人・時間・%

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総利用者数	8	11	17	15	12	14	11	12	12	15	16	3	146
新規登録者数	16	7	5	1	2	5	2	2	1	7	1	8	57
総利用時間	61.0	90.0	140.0	132.0	96.0	116.0	94.0	105.0	98.0	122.0	135.0	22.0	1211.0
稼働率	9.5	13.8	20.2	17.0	17.6	17.5	13.8	20.0	16.7	20.8	21.1	3.8	15.8%

定員：4 名 補助金額：8,000,000 円

(3) めまのクリニック病児保育室ぐらんま

単位：人・時間・%

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総利用者数	20	6	22	38	27	30	30	17	26	28	32	30	306
新規登録者数	4	3	3	8	7	9	4	2	7	5	6	4	62
総利用時間	159.0	49.5	185.0	310.0	202.5	235.0	234.5	133.0	207.5	227.0	267.5	241.5	2449.0
稼働率	25.0	8.8	26.2	43.2	42.2	35.7	34.1	23.6	36.1	36.8	42.1	35.1	32.6%

定員：4 名 補助金額：8,000,000 円

監査対象団体

各団体の概要及び収支は次のとおりである。

1 篠崎駅前わんぱくクリニック

(1) 団体の概要

篠崎駅前わんぱくクリニック病児保育室は、医療法人社団だいたい(桐和会グループ)が平成22年12月に開始した病児・病後児保育施設であり、区の要綱に基づき平成23年4月から補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施設名	篠崎駅前わんぱくクリニック病児保育室 (江戸川区篠崎町2-7-1吉野ビル2階)
職員体制	院長1名、看護師1名、保育士3名 事務4名 計9名
経営母体	医療法人社団だいたい (江東区東陽3-27-21信栄本社ビル2階)

(3) 平成26年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	8,000,000	人 件 費	16,176,473
保 護 者 負 担 金	2,261,300	通 信 費	4,001
		保 険 料	58,000
		賃 借 料	1,416,000
		光 熱 水 費	104,347
		諸 経 費	131,603
合 計	10,261,300	合 計	17,890,424
		収 入 支 出 差 引 残 額	7,629,124

2 慶生会クリニック

(1) 団体の概要

みんなの遊々保育園病児・病後児保育室は、医療法人社団慶生会慶生会クリニックが平成23年10月に開始した病児・病後児保育施設であり、区の要綱に基づき平成24年1月から補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施設名	みんなの遊々保育園病児・病後児保育室(江戸川区中葛西4-2-1)
職員体制	施設長1名、看護師1名、保育士1名 計3名
経営母体	医療法人社団慶生会 慶生会クリニック (江戸川区東葛西6-2-7新店ビル3階)

(3) 平成 26 年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	8,000,000	人 件 費	9,433,625
保 護 者 負 担 金	677,601	通 信 費	63,567
		保 険 料	25,444
		支 払 手 数 料	784,475
		諸 経 費	138,690
合 計	8,677,601	合 計	10,445,801
		収 入 支 出 差 引 残 額	1,768,200

3 めまのクリニック

(1) 団体の概要

病児保育室ぐらんまは、めまのクリニックが平成 21 年 9 月に開始した病児・病後児保育施設であり、区の要綱に基づき平成 21 年 12 月から補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施 設 名	病児保育室ぐらんま（江戸川区平井 2 - 25 - 11 - 101）
職 員 体 制	院長 1 名、非常勤医師 1 名、常勤看護師 1 名、非常勤看護師 1 名、常勤保育士 1 名、非常勤保育士 1 名、事務員 1 名 計 7 名
経 営 母 体	めまのクリニック（江戸川区平井 2 - 25 - 11 - 101）

(3) 平成 26 年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	8,000,000	人 件 費	12,041,200
保 護 者 負 担 金	1,365,900	通 信 費	69,416
		保 険 料	58,000
		賃 借 料	1,440,000
		光 熱 水 費	119,218
		諸 経 費	37,358
合 計	9,365,900	合 計	13,765,192
		収 入 支 出 差 引 残 額	4,399,292

認証保育所の運営に係る補助金

補助事業

1 補助事業の内容

区は、「江戸川区認証保育所運営費等補助要綱」に基づき、東京都が認証する保育所に対し、保育所の実施する事業の円滑な執行を図り、区民の子育て支援と児童福祉の増進を目的として、月160時間以上の保育を必要としている在籍児について、運営費等の補助金を交付している。

2 補助金の交付状況及び補助事業の実績

平成26年度における各団体の補助事業の実績と補助金の交付状況は次のとおりである。

(1) サクラナーサリー

単位：人・円

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳以上	その他の補助金	合計
年間保育数	170	141	67	0	0		378
補助金額	22,180,400	12,767,400	6,066,800	0	0	1,161,000	42,175,600

その他内訳：保育従事職員等処遇改善事業補助金 1,161,000 円

(2) ゆらりん篠崎保育園

単位：人・円

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳以上	その他の補助金	合計
年間保育数	64	141	37	0	0		242
補助金額	8,351,480	12,768,100	3,350,100	0	0	864,000	25,333,680

その他内訳：保育従事職員等処遇改善事業補助金 864,000 円

(3) ソラスト船堀

単位：人・円

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳以上	その他の補助金	合計
年間保育数	68	150	67	0	0		285
補助金額	8,872,160	13,583,400	6,067,200	0	0	972,000	29,494,760

その他内訳：保育従事職員等処遇改善事業補助金 972,000 円

(4) どんぐり保育園小岩

単位：人・円

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳以上	その他の補助金	合計
年間保育数	98	84	52	76	24		334
補助金額	12,786,560	7,606,200	4,708,800	4,645,580	1,371,840	864,000	31,982,980

その他内訳：保育従事職員等処遇改善事業補助金 864,000 円

(5) ポピンズナーサリースクールー之江

単位：人・円

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳以上	その他の補助金	合計
年間保育数	125	132	124	72	180		633
補助金額	13,573,050	9,053,880	8,504,760	2,812,320	6,312,100	2,008,000	42,264,110

その他内訳：第三者評価受審経費補助金 496,000 円

保育従事職員等処遇改善事業補助金 1,512,000 円

(6) 若葉インターナショナル ナーサリー

単位：人・円

区 分	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳以上	その他の 補助金	合 計
年間保育数	102	158	108	126	53		547
補助金額	13,308,240	14,307,200	9,779,400	7,702,680	3,029,230	1,225,500	49,352,250

その他内訳：安全対策設備整備事業補助金 100,500 円

保育従事職員等処遇改善事業補助金 1,125,000 円

監査対象団体

各団体の概要及び収支は次のとおりである。

1 サクラナーサリー

(1) 団体の概要

サクラナーサリーは、株式会社エスエヌシーが平成 13 年 11 月に開園した認証保育所であり、区の要綱に基づき平成 13 年度から補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施 設 名	サクラナーサリー（江戸川区東葛西 5 - 1 - 3 ポアビル 3 階）
職 員 体 制	施設長 1 名、保育従事職員 18 名、調理員 2 名 計 21 名
経 営 母 体	株式会社エスエヌシー（江戸川区東葛西 5 - 1 - 3）

(3) 平成 26 年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	42,175,600	人 件 費	31,797,042
運 営 費 補 助	41,014,600	一 般 管 理 費 等	26,368,009
そ の 他 補 助	1,161,000		
保 護 者 負 担 金	21,972,680		
そ の 他 収 入	840,610		
合 計	64,988,890	合 計	58,165,051
		収 入 支 出 差 引 残 額	6,823,839

2 ゆらりん篠崎保育園

(1) 団体の概要

ゆらりん篠崎保育園は、ライフサポート株式会社が平成 14 年 4 月に開園した認証保育所であり、区の要綱に基づき平成 14 年度より補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施設名	ゆらりん篠崎保育園（江戸川区篠崎町2-10-6）
職員体制	園長1名、保育従事職員9名、調理員2名 計12名
経営母体	ライフサポート株式会社（新宿区新宿2-5-10）

(3) 平成26年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	25,333,680	人 件 費	30,764,807
運 営 費 補 助	24,469,680	管 理 費	12,940,871
そ の 他 補 助	864,000	そ の 他	1,146,245
区 外 補 助 金	600,000		
保 護 者 負 担 金	17,293,065		
そ の 他	9		
合 計	43,226,754	合 計	44,851,923
		収 入 支 出 差 引 残 額	1,625,169

3 ソラスト船堀

(1) 団体の概要

ソラスト船堀は、株式会社ソラストが平成14年に開園した認証保育所であり、区
の要綱に基づき平成14年度から補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施設名	ソラスト船堀（江戸川区船堀3-7-17 第5トヨダビル1階）
職員体制	施設長1名、保育従事職員12名、調理員3名、事務員1名 計17名
経営母体	株式会社ソラスト（港区港南1-7-18 DBC品川東急ビル6階）

(3) 平成 26 年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	29,494,760	人 件 費	35,639,042
運 営 費 補 助	28,522,760	事 業 費 等	16,554,214
そ の 他 補 助	972,000		
区 外 補 助 金	2,320,200		
保 護 者 負 担 金	20,572,800		
合 計	52,387,760	合 計	52,193,256
		収 入 支 出 差 引 残 額	194,504

4 どんぐり保育園小岩

(1) 団体の概要

どんぐり保育園小岩は、平成 13 年 5 月に開園し、平成 13 年 11 月に認証保育所として区の要綱に基づき補助金の交付を受けている。

平成 16 年 12 月に運営主体が有限会社どんぐり山のうさぎを設立した。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施 設 名	どんぐり保育園小岩（江戸川区南小岩 7 - 16 - 5）
職 員 体 制	施設長 1 名、保育従事職員 8 名、調理員 1 名 計 10 名
経 営 母 体	有限会社どんぐり山のうさぎ（葛飾区西亀有 1 - 26 - 9）

(3) 平成 26 年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	31,982,980	人 件 費	39,621,717
運 営 費 補 助	31,118,980	事 業 費 等	13,340,347
そ の 他 補 助	864,000	そ の 他	2,756,312
区 外 補 助 金	1,712,760		
保 護 者 負 担 金	16,419,300		
そ の 他	369,685		
前 年 度 繰 越 金	0		
合 計	50,484,725	合 計	55,718,376
		収 入 支 出 差 引 残 額	5,233,651

5 ポピズナーサリースクール之江

(1) 団体の概要

ポピズナーサリースクール之江は株式会社ポピズが平成13年11月に開園した認証保育所であり、区の要綱に基づき平成13年度より補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施設名	ポピズナーサリースクール之江 (江戸川区一之江8-14-1交通会館一之江ビル4階)
職員体制	施設長1名、保育従事職員9名、栄養士3名 計13名
経営母体	株式会社ポピズ (渋谷区広尾5-6-6広尾プラザ5F)

(3) 平成26年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	42,264,110	人 件 費	59,019,673
運 営 費 補 助	40,256,110	管 理 費	47,280,413
そ の 他 補 助	2,008,000		
区 外 補 助 金	6,544,600		
保 護 者 負 担 金	60,010,365		
そ の 他 の 収 入	535,498		
合 計	109,354,573	合 計	106,300,086
		収 入 支 出 差 引 残 額	3,054,487

6 若葉インターナショナルナーサリー

(1) 団体の概要

若葉インターナショナルナーサリー(平成22年9月、みずえ若葉保育園から名称変更)は、株式会社ニュー・クックリーフが平成13年11月に開園した認証保育所であり、区の要綱に基づき平成13年度から補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施設名	若葉インターナショナルナーサリー (江戸川区瑞江2-14-7エクレシア瑞江1F)
職員体制	施設長1名、保育従事職員10名、英語教師1名、調理師1名、事務員1名 計14名
経営母体	株式会社ニュー・クックリーフ (江戸川区東瑞江3-55-18ルネサンス瑞江ザ・レジデンス304号)

(3) 平成 26 年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	49,352,250	人 件 費	53,438,445
運 営 費 補 助	48,126,750	事 務 管 理 費	3,827,155
そ の 他 補 助	1,225,500	事 業 費	21,555,954
区 外 補 助 金	400,370	修繕費、減価償却費・権利 金償却費、旧設備除去損	7,881,478
保 護 者 負 担 金	37,463,930		
そ の 他	149,960		
合 計	87,366,510	合 計	86,703,032
		収 入 支 出 差 引 残 額	663,478

公益財団法人えどがわ環境財団運営に係る補助金、 出資金及び指定管理負担金等

補助事業等

1 補助事業等の内容

区は、財団法人江戸川区環境促進事業団に対して、財団法人設立資金として5千万円を出捐（しゅつえん）したほか、「江戸川区補助金等交付規則」に基づき、昭和55年度から区が委託した公園施設等の管理運営に要する職員の給与等を対象として補助金を交付している。

平成23年4月1日から江戸川区立公園及び江戸川区立児童遊園の施設については、指定管理協定を締結し指定管理負担金を支出し、広場等の施設は、業務委託契約を締結し委託料を支出している。

平成23年9月1日に、財団法人（特例財団法人）から公益財団法人へ移行すると共に、財団法人江戸川区環境促進事業団から公益財団法人えどがわ環境財団に名称変更した。

2 補助金等の交付状況

平成26年度の補助金及び指定管理負担金の交付額及び委託料の支出額は下表のとおりである。

単位：円

区 分	補 助 金	指定管理負担金	委 託 料	合 計
金 額	25,992,715	2,098,267,275	412,978,253	2,537,238,243

3 指定管理業務・委託業務等の実績

平成26年度における補助事業等の実績は次のとおりである。

事 業 名	事 業 内 容
公益目的事業	(1) 水と緑の環境等に関する啓発普及および利用促進 ・パートナーシップ推進事業 ・水と緑の区民カレッジ講座事業 ・イベント等の開催 旧中川ボートフェスティバル、第40回花壇コンクール、第33回小岩菖蒲園まつり、フラワーガーデンオータムフェア、えどがわ花と緑のフェア等 ・みどりのもったいない運動の推進 ・施設の魅力アップ事業等 公園等の管理及び園内施設の補修、パノラマシャトル及び新左近川親水公園ボート場の運営、江戸川区紹介写真集の制作 (2) 動物の飼育及び展示とふれあい事業 自然動物園・ポニーランドの運営
収益事業	(1) 公園収益事業 物品販売及び広告収入等
その他事業	(1) 公園等の管理業務 公園・児童遊園・親水緑道・河川敷グラウンド等の維持管理及び区民施設の植栽管理

監査対象団体

1 団体の概要

財団法人江戸川区環境促進事業団は、昭和 55 年 4 月に財団法人の設立許可を受けた団体である。

公益法人制度改革に対応し、公益財団法人への移行申請を行い、東京都知事から正式に認定を受け、併せ登記を行い、平成 23 年 9 月 1 日に財団法人江戸川区環境促進事業団から公益財団法人えどがわ環境財団に名称変更した。

これまでと同様に緑化推進に関する事業及び動物とのふれあいに関する事業を行い、区民生活に安らぎとゆとりをもたらし、豊かな人間性の涵養と地域社会の健全な発展に寄与し、多様な生物と共存できる水と緑の環境を保護・保全することを目的としている。

上記の目的を達成するために、1.水と緑の環境等に関する啓発普及および利用促進
2.動物の飼育及び展示とふれあい事業 3.その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行っている。

2 団体の組織

組織構成は下表のとおりである。

団 体 名	公益財団法人えどがわ環境財団 (江戸川区中央 1 - 3 - 13 中里ビル内)
組 織	理事長 1 名、専務理事 1 名、常務理事 1 名、理事 1 名、監事 2 名及び職員 125 名(うち区派遣職員 35 名)

なお、役員は公益財団法人えどがわ環境財団定款に基づき、理事長、専務理事(1名)及び常務理事(1名)は、理事会の決議によって理事の中から選任する。監事は、2名以内とする。

3 団体の収支状況

平成 26 年度収支

単位:円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
事業活動収入		事業活動支出	
基本財産運用収入	40,000	事業費	2,473,198,954
事業収入(区指定管理負担金・区委託料)	2,511,245,528	管理費	68,288,212
“(その他)	37,759,827	退職金支出	47,344,492
受取補助金収入(区補助金)	25,992,715		
寄付金	807,745		
雑収入	544,362		
事業活動収入合計	2,576,390,177	事業活動支出合計	2,588,831,658
		事業活動収支差額	12,441,481
投資活動収入		投資活動支出	
特定資産取崩収入	57,389,200	固定資産取得支出	0
		特定資産取得支出	29,629,374
投資活動収入合計	57,389,200	投資活動支出合計	29,629,374
		投資活動収支差額	27,759,826
当期収入合計	2,633,779,377	当期支出合計	2,618,461,032
		当期収支差額	15,318,345
前期繰越収支差額	102,639,977	次期繰越収支差額	117,958,322
収入合計	2,736,419,354	支出合計	2,736,419,354

貸借対照表（平成 27 年 3 月 31 日現在）

単位：円

借 方		貸 方	
資 産 の 部	金 額	負 債 の 部	金 額
流動資産	550,034,992	流動負債	432,076,670
現 金	694,592	未 払 金	423,973,693
普 通 預 金	457,553,622	前 受 金	6,660,000
定 期 預 金	80,000,000	預 り 金	1,442,977
未 収 金	2,511,353		
立 替 金	0		
貯 蔵 品	3,164,313		
仕 掛 品	6,111,112		
固定資産	263,123,826	固定負債	204,105,300
基本財産	40,000,000	退職給付引当金	204,105,300
基本財産積立定期預金	40,000,000		
特定資産	219,690,873		
退職給付引当資産	204,105,300		
減価償却引当資産	15,200,318		
緑化推進積立資産	215,255		
構 築 物	170,000		
その他固定資産	3,432,953		
車 両 運 搬 具	3,153,054		
什 器 備 品	279,899		
		負債の部合計	636,181,970
		正味財産の部	176,976,848
		指定正味財産	385,255
		寄 付 金	385,255
		一般正味財産	176,591,593
		（うち基本財産への 充当額）	（ 40,000,000 ）
資産の部合計	813,158,818	負債及び正味財産合計	813,158,818

特定非営利活動法人えどがわエコセンター運営に係る補助金

補助事業

1 補助事業の内容

区は、「特定非営利活動法人えどがわエコセンター運営に係る補助金交付要綱」に基づき、区民・事業者及び行政の協働による環境づくりに寄与することを目的として、平成16年度から事業計画に基づき積算した事業費・人件費・管理運営費として補助金を交付している。

2 補助金の交付状況

今回の監査対象とした平成26年度の補助金交付額は、45,479,644円である。

3 補助事業の実績

平成26年度における補助事業の実績は次のとおりである。

事業名	内容
環境教育・環境学習の推進	グリーンプラン推進校10校 出前事業8回：554人等
区民・事業者・行政の交流・連携推進	もったいない運動えどがわ 登録者102,391人 3Rに関する講習会88回：1,288人等
情報の提供及び支援事業	情報紙「エコちゃんねる」の発行(年2回計6,000部) 葛西臨海たんけん隊への活動支援1回：258人等
自然環境の保全と活用事業	自然観察会・えどがわ自然学校18回：556人等

監査対象団体

1 団体の概要

特定非営利活動法人えどがわエコセンターは、平成16年4月に設立された団体である。

区民、事業者、行政の連携・協働により、地球環境の負荷を減らしながら、さらに活力ある地域社会を創造していくことを目的として、環境教育・環境学習の推進、人材育成、団体に対する活動支援、区民・事業者・行政の交流・連携の推進、情報の提供及び支援、相談業務等を行っている。

2 団体の組織

組織構成は下表のとおりである。

団体名	特定非営利活動法人えどがわエコセンター (江戸川区船堀4-1-1 総合区民ホール内)
組織	会長1名、理事長1名、副理事長1名、理事11名、監事1名、職員7名 (区派遣職員2名) 会員数239名(団体会員含む)

3 団体の収支状況

平成 26 年度団体の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	45,479,644	事 業 費	43,514,032
会 費 収 入	860,500	(うち人件費)	(28,500,751)
事 業 収 入	2,923,724	管 理 費	10,030,943
民 間 等 助 成 金	2,536,693	(うち人件費)	(1,366,693)
寄 付 金 収 入	760,000	予 備 費	0
参 加 料 収 入	923,320		
そ の 他 の 収 入	61,094		
合 計	53,544,975	合 計	53,544,975

地域活動支援センター運営、精神障害者通所訓練事業運営及び障害者日中活動系サービス推進事業に係る補助金

補助事業

1 補助事業の内容

区は、「江戸川区地域活動支援センター 型運営補助要綱」・「江戸川区地域活動支援センター 型運営補助要綱」に基づき、障害者の自立及び社会参加の促進を図ることを目的として、運営費等の補助金を交付している。

また、「江戸川区精神障害者通所訓練事業運営費補助金交付要綱」に基づき、地域社会における在宅精神障害者の社会適応訓練による社会復帰の促進を図るため、運営費等の補助金を交付している。

さらに、「江戸川区障害者日中活動系サービス推進事業補助金交付要綱」に基づき、障害者の福祉の向上を図るため、区内に設置する指定障害福祉サービス事業所等の運営費等の補助金を交付している。

2 補助金の交付状況

今回の監査対象とした平成26年度の各団体の補助金交付状況は下表のとおりである。

単位：円

団体名	施設名	補助金名	金額	合計補助金
特定非営利活動法人 えどがわ悠人会	悠遊舎えどがわ	地域活動支援センター 型運営費補助金	12,460,000	41,631,000
	悠歩舎		11,272,000	
	第二悠遊舎えどがわ	精神障害者通所訓練 事業運営費補助金	4,760,000	
	Y S G		4,979,000	
	第二悠遊舎えどがわ	障害者日中活動系サー ビス推進事業補助金	8,160,000	
	Y S G			
特定非営利活動法人 グループ げんめいかん	元明館	精神障害者通所訓練 事業運営費補助金	6,859,000	28,740,000
		障害者日中活動系サー ビス推進事業補助金	4,080,000	
	第二元明館 プレジール	地域活動支援センター 型運営費補助金	17,801,000	
特定非営利活動法人 東京ソテリア	地域活動支援セン ターはるえ野	地域活動支援センター 型運営費補助金	21,032,000	25,095,000
	東京ソテリア エンプロイメント	障害者日中活動系サー ビス推進事業補助金	4,063,000	

3 補助事業の実績

平成26年度における団体ごとの補助事業の実績は次のとおりである。

(1) 江戸川悠人会

ア 悠遊舎えどがわ

事業名	地域活動支援センター 型事業
在籍者数	57人(平成26年5月1日現在)
開所日数	240日
延利用者数	2,510人
一日平均利用者数	約10人
作業時間	10時～17時
事業内容	ミーティング、レクリエーション、昼食会

イ 悠歩舎

事業名	地域活動支援センター 型事業
在籍者数	33人(平成26年5月1日現在)
開所日数	235日
延利用者数	2,642人
一日平均利用者数	約11人
作業時間	10時～17時
事業内容	ミーティング、レクリエーション、昼食会

ウ 第二悠遊舎えどがわ

事業名	就労継続支援B型事業
在籍者数	34人(平成26年5月1日現在)
開所日数	240日
延利用者数	4,064人
一日平均利用者数	約17人
作業時間	10時～17時
事業内容	「レインボハウス」: 荷降し、自主製品の作成販売、新製品の考案、販売会への参加 喫茶「絆」: 夕食処とカフェの営業、販売会への参加

エ YSG

事業名	就労継続支援B型事業
在籍者数	42人(平成26年5月1日現在)
開所日数	244日
延利用者数	3,965人
一日平均利用者数	約16人
作業時間	10時～18時
事業内容	「土の夢」: 作陶、手すきハガキ、カード作り、ステンシル製作 「気まぐれ飛行船」: クリーニング取次ぎ、カフェ、

(2) グループげんめいかん

ア 元明館

事業名	就労継続支援B型事業
在籍者数	20人(平成26年5月1日現在)
開所日数	251日
延利用者数	2,832人
一日平均利用者数	約12人
作業時間	月～金 9時30分～16時
事業内容	焼き菓子製造・店舗販売、外販売等

イ 第二元明館プレジール

事業名	地域活動支援センター 型事業
在籍者数	23人(平成26年5月1日現在)
開所日数	242日
延利用者数	1,641人
一日平均利用者数	約7人
作業時間	月～金 9時30分～15時30分
事業内容	喫茶店営業、弁当の注文販売、レクリエーション等

(3) 東京ソテリア

ア 地域活動支援センターはるえ野

事業名	地域活動支援センター 型事業
在籍者数	502人(平成26年5月1日現在)
延利用者数	17,560人
開所日数	239日
一日平均利用者数	約74人
作業時間	月・木10時45分～19時 火・金・日10時45分～17時
事業内容	創作活動・学習会による人との交流、各種プログラム、夕食会 地域イベントへの参加
その他事業	相談支援事業 1,548人

イ 東京ソテリアエンプロイメント

事業名	就労継続支援A型事業
在籍者数	10人(平成26年5月1日現在)
開所日数	244日
延利用者数	2,116人
一日平均利用者数	約9人
作業時間	月～金 9時～18時
事業内容	店舗・施設等の清掃、倉庫・物置等の整理、家事代行等

監査対象団体

各団体の概要及び収支は次のとおりである。

1 特定非営利活動法人えどがわ悠人会

(1) 団体の概要

特定非営利活動法人えどがわ悠人会は、精神障害者に対して、豊かな生活ができるよう支援するために、障害者総合支援法に基づく地域活動支援センター型事業所として「悠遊舎えどがわ」「悠歩舎」、就労継続支援B型事業所として「第二悠遊舎えどがわ」「Y S G」を運営している。

区の要綱に基づき、平成23年度から事業所の運営費及び施設借上費に対して、補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施設名	悠遊舎えどがわ(江戸川区平井1-9-6) 悠歩舎(江戸川区西一之江4-1-6) 第二悠遊舎えどがわ「レインボーハウス」 (江戸川区平井1-6-10) 喫茶「絆」(江戸川区平井1-3-12) Y S G「土の夢」(江戸川区西一之江4-6-11) 「気まぐれ飛行船」(江戸川区西一之江3-1-2)
職員体制	2名(常勤1名、非常勤1名) 2名(常勤1名、非常勤1名) 4名(常勤) 6名(常勤4名、非常勤2名)
経営母体	特定非営利活動法人えどがわ悠人会(江戸川区平井1-9-6) 理事8名、監事2名、運営委員会145名

(3) 平成26年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区補助金(センター型)	23,732,000	人 件 費	59,526,446
区補助金(施設借上費)	9,739,000	施 設 借 上 費	17,271,579
区補助金(日中活動系)	8,160,000	各 種 行 事 費	4,142,250
訓 練 等 給 付	61,282,746	就 労 支 援 事 業 費	2,727,057
共 同 募 金	1,100,000	減 価 償 却 費	2,477,631
地 域 福 祉 活 動 費	63,000	そ の 他 経 費	11,116,181
利 用 者 負 担	624,501		
就 労 支 援 事 業 収 益	2,727,057		
そ の 他 雑 収 益	457,286		
合 計	107,885,590	合 計	97,261,144
		収 入 支 出 差 引 残 高	10,624,446

2 特定非営利活動法人グループげんめいかん

(1) 団体の概要

「元明館」は元明館運営委員会（平成19年7月に特定非営利活動法人グループげんめいかんとなる）が、平成10年4月に開設した共同作業所であり、平成24年1月に就労継続支援B型事業所に移行した。

一般企業等での就労が困難な精神障害者を対象に、焼菓子製造や販売などの生産活動を行う他にスポーツや文化活動を実施している。区のと綱に基づき、平成10年度から補助金の交付を受けており、法内移行後は施設借上費及び事業所の運営費に対して補助金の交付を受けている。

また、「第二元明館プレジール」は元明館運営委員会が、平成13年4月に開設した精神障害者通所訓練施設であり、平成24年1月に地域活動支援センター 型事業所に移行した。喫茶店の営業活動、文化活動、レクリエーション等を行っている。区のと綱に基づき、平成13年度から補助金の交付を受けており、法内移行後は地域活動支援センター 型運営費等に対する補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

組織構成は下表のとおりである。

施設名	元明館 (江戸川区南篠崎町2-34-6第6ストークマンション102) 第二元明館プレジール (江戸川区東葛西5-12-1頼長ビル101)
職員体制	4名(常勤) 3名(常勤2名、非常勤1名)
経営母体	特定非営利活動法人グループげんめいかん (江戸川区南篠崎町2-34-6第6ストークマンション102) 理事4名、監事1名、運営委員会10名

(3) 平成26年度団体の収支状況

ア 元明館

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区補助金(施設借上費)	6,859,000	人 件 費	21,516,128
区補助金(運営費)	4,080,000	施設借上費(家賃)	6,859,548
助成金、寄付金等	865,000	各種行事費	1,239,896
保険料等納付金	2,354,904	借入返済金	477,375
個別給付費	20,973,500	その他経費	3,622,373
その他収入	175,899	返 還 金	75,000
前年度繰越金	8,074,098	次年度繰越金	9,592,081
合 計	43,382,401	合 計	43,382,401

イ 第二元明館プレジール

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区補助金(センター型)	17,801,000	人 件 費	12,618,540
助成金・寄付金等	539,000	施 設 借 上 費	4,801,680
保 険 料 等 納 付 金	1,294,226	各 種 行 事 費	806,469
利 用 者 負 担	155,600	そ の 他 経 費	1,682,208
そ の 他 収 入	66,688		
前 年 度 繰 越 金	400,685	次 年 度 繰 越 金	348,302
合 計	20,257,199	合 計	20,257,199

3 特定非営利活動法人東京ソテリア

(1) 団体の概要

地域活動支援センターはるえ野は、特定非営利活動法人東京ソテリアが、障害者の日中の生活支援、地域交流、相談業務を行うため、平成22年8月に開設した地域活動支援施設である。

障害の程度や種類を問わず、地域活動支援センター型施設として、日中の居場所として交流室の開放、生産活動・創作活動の機会の場の提供支援、日常生活又は社会生活を営むことができるよう生活支援を行うほか、相談室では専門相談を行い、区の要綱に基づき平成22年8月から補助金の交付を受けている。

また、東京ソテリアエンプロイメントは、特定非営利活動法人東京ソテリアが企業等に就労することが困難な障害者に対し、生産活動の提供、知識や能力の向上のための訓練等を行うため、平成25年1月に開設した就労継続支援A型事業所である。

障害者への就労を支援し、企業等への就労の移行を促進するため、区の要綱に基づき平成25年1月から補助金の交付を受けている。

(2) 団体の組織

施設の組織構成は下表のとおりである。

施 設 名	地域活動支援センターはるえ野（江戸川区春江町2-41-8） 東京ソテリアエンプロイメント（江戸川区松島2-9-2）
職 員 体 制	管理者1名、施設長1名、相談支援専門員2名、指導員6名、 委託事業担当支援員1名 計11名 管理者1名、サービス管理責任者1名、職業指導員2名、 生活支援員3名 計7名
経 営 母 体	特定非営利活動法人東京ソテリア（江戸川区松島4-46-2）

(3) 平成26年度団体の収支状況

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区補助金(センター型)	21,032,000	人 件 費	65,635,621
区補助金(日中活動系)	4,063,000	活 動 費 等	7,641,536
助成金及び受託収入等	87,638,300	使用料及び賃借料	25,870,644
利用者負担金	9,960,834	旅 費 交 通 費	4,061,320
寄付金等収入	4,550,414	そ の 他 経 費	26,387,586
そ の 他 収 入	238,009		
合 計	127,482,557	合 計	129,596,707
		収入支出差引残高	2,114,150

参考 地域活動支援センターはるえ野

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
区 補 助 金	21,032,000	人 件 費	22,877,196
委託事業委託料	14,245,627	運 営 費 等	14,306,950
利用者負担収入	1,756,000		
そ の 他 収 入	150,519		
合 計	37,184,146	合 計	37,184,146
		収入支出差引残高	0

指定管理者に係る指定管理負担金等

< 障害者福祉施設 > 「障害者支援ハウス」・「虹の家」

指定管理

1 指定管理の内容

区は、地方自治法第 244 条の 2 第 3 項の指定管理者として、障害者支援ハウスは平成 21 年 4 月から、虹の家は平成 26 年 4 月から障害者福祉施設の管理運営代行に対して、指定管理負担金を支出している。

それぞれの指定管理負担金は、年度協定書に基づき、運営費、維持補修費の合計額として算出され、支出されている。

管理を指定する根拠条例及び指定の期間は下表のとおりである。

施設名	根拠条例	指定期間
障害者支援ハウス	江戸川区立障害者支援ハウス条例	平成 26 年 4 月 1 日から 平成 31 年 3 月 31 日まで
虹の家	江戸川区立障害者施設条例	平成 26 年 4 月 1 日から 平成 31 年 3 月 31 日まで

2 指定管理負担金の支出状況

施設名	指定管理負担金
障害者支援ハウス	441,408,589 円
虹の家	319,956,617 円

3 平成 26 年度事業の実績

(1) 障害者支援ハウス

区分	内容
利用者数	在籍者数 42 人(生活介護 23 人、地域活動支援センター 型 19 人)
活動内容	(1)生活介護・地域活動支援センター 型事業(通所支援) ア 日中通所事業 定員 20 人(1 日あたり) イ 土日トワイライト事業 平日 7 人土日利用 13 人(1 日あたり) 利用者数 延べ年間 5,702 人、月平均 475 人 (活動) 製菓、パソコン、音楽、創作、スポーツレク、レクリエーション活動、入浴サービス (2)短期入所事業・日中一時支援事業 日中通所事業 定員 20 人(1 日あたり) 利用者数 延べ年間 4,679 人、月平均 389 人 (3)指定共同生活援助(グループホーム) 定員 7 人(1 日あたり) 利用者数 延べ年間 1,806 人 (支援内容) 暮らしの支援、健康の支援、日中活動との連携 卒寮者アフターケア (4)障害者自立支援センター事業 ・個人ニーズに即したサービス等利用計画の作成 83 件 ・自立支援センター相談実績 延べ年間 2,830 件、月平均 235 件

(2) 虹の家

区 分	内 容
利 用 者 数	在籍者数 87 人(生活介護)
活 動 内 容	(1)生活支援 ア 身の回りのこと ・あいさつ、マナーの習慣化 ・身支度、持ち物管理の見守り、介助 ・衛生管理の自立支援 イ 給食 ・利用者や季節に応じた献立の作成 ・保護者への給食試食会 (2)活動支援 ・散歩、プール、室内運動、ホール活動、リラックス ・芸術、創造(創作、音楽、調理等による活動及び行事準備) ・作業(リサイクル、清掃、ものづくり) (3)保健・行事 ア 健康管理 ・内科検診(月1回)、健康診断(年1回)、精神科面談(月1回)等 イ 交流 ・虹の家まつり、宿泊訓練、会食等

監査対象団体

各団体の概要及び収支は次のとおりである。

1 社会福祉法人東京都知的障害者育成会

(1) 団体の概要

障害者支援ハウスの指定管理者である社会福祉法人東京都知的障害者育成会は、昭和36年10月創立、昭和47年3月に社会福祉法人となった障害者の支援団体である。

各特別区の受託経営施設を始め、多くの施設の管理運営を行っている。障害者が主体的に地域生活を送ることができるよう福祉事業、相談事業、啓発事業等を通じて支援を行っている。

(2) 団体の組織

施設の職員及び組織構成は下表のとおりである。

施 設 名	障害者支援ハウス(江戸川区中葛西2-11-8)
指 定 管 理 者	社会福祉法人東京都知的障害者育成会 (新宿区西新宿8-3-39 STSビル内)
組 織 構 成	理事長(会長)1名、副理事長4名、常務理事(事務局長)1名、理事9名、監事2名、正会員約12,600名、賛助会員約900名
施設職員体制	施設長1名、副施設長1名、事務長1名、支援係長1名、支援員32名、看護師3名、栄養士1名、作業療法士1名、事務員2名、非常勤支援員22名、非常勤看護師2名、非常勤活動講師1名、非常勤嘱託医(精神科)1名、非常勤嘱託医(産業医)1名〔計70名〕

(3) 団体の収支状況

平成 26 年度施設の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理負担金 (運 営 費)	437,548,589	人 件 費	293,452,403
		事 業 費	30,915,741
		事 務 費	113,180,445
指定管理負担金 (維 持 補 修 費)	3,860,000	維 持 補 修 費	3,860,000
合 計	441,408,589	合 計	441,408,589

2 社会福祉法人章佑会

(1) 団体の概要

虹の家の指定管理者である社会福祉法人章佑会は、福祉作業所「大泉学園実習ホーム」を昭和 52 年 8 月に開設し、社会福祉法人の認可を平成 6 年 3 月に受けた障害者の支援団体である。

各特別区の受託経営施設を始め、多くの施設の管理運営を行っている。障害者、高齢者が主体的に地域生活を送ることができるよう就労支援、施設入所支援、生活介護、ショートステイ、居宅介護支援等の事業を行っている。

(2) 団体の組織

施設の職員及び組織構成は下表のとおりである。

施 設 名	虹の家（江戸川区西篠崎 2 - 18 - 22）
指 定 管 理 者	社会福祉法人章佑会 （練馬区大泉学園町 7 - 12 - 30）
事 業 組 織	理事長 1 名、理事 5 名、評議員 13 名（理事長・理事含む） 監事 2 名、常勤専従職員 253 名、非常勤職員 262 名
施設職員体制	所長 1 名、副所長 2 名、事務長 1 名、非常事務員 2 名、 リーダー支援員 4 名、支援員 24 名、看護師 2 名、理学療法士 1 名、 非常勤支援員 8 名、契約支援員 1 名、栄養士 1 名、〔計 47 名〕

(3) 団体の収支状況

平成 26 年度施設の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理負担金 (運 営 費)	315,777,202	人 件 費	202,111,654
		事 業 費	31,335,197
		事 務 費	82,330,351
指定管理負担金 (維 持 補 修 費)	4,179,415	維 持 補 修 費	4,179,415
合 計	319,956,617	合 計	319,956,617

<文化施設> 「総合文化センター」・「総合区民ホール」
 ・「江戸川区民センター」

指定管理等

1 指定管理等の内容

区は、平成 18 年 4 月から地方自治法第 244 条の 2 第 3 項の指定管理者として、文化施設の管理運営代行に対して、指定管理負担金を支出している。

それぞれの指定管理負担金は、年度協定書に基づく各年度の予算額の収入（利用料金、自主事業）と支出（管理運営費、自主事業経費、指定管理者経費）の差額として当初算定され、協議を経て精算、確定する。

また、指定管理負担金会計の他に、備品購入・修繕、維持補修工事のための委託料を支出している。

管理を指定する根拠条例及び指定の期間は下表のとおりである。

施設名	根拠条例	指定期間
総合文化センター	江戸川区総合文化センター条例	平成 23 年 4 月 1 日から 平成 28 年 3 月 31 日まで
総合区民ホール	江戸川区総合区民ホール条例	平成 18 年 4 月 1 日から 平成 28 年 3 月 31 日まで
江戸川区民センター	江戸川区民センター条例	平成 23 年 4 月 1 日から 平成 28 年 3 月 31 日まで

2 平成 26 年度指定管理負担金等の支出状況及び実績

(1) 総合文化センター（サントリーパブリシティサービスグループ）

ア 指定管理負担金等の支出状況

単位：円

指定管理負担金	委託料		合計
	備品購入・修繕	維持補修工事	
185,764,499	2,879,280	22,544,348	211,188,127

イ 利用実績

部屋別利用状況

単位：件・%・人

室名	件数	利用率	利用人数	室名	件数	利用率	利用人数
大ホール	614	68.0	521,306	リハーサル室	1,364	79.4	67,793
小ホール	498	57.8	134,833	和室	677	39.6	20,006
合計	1,112	63.0	656,139	会議室	1,043	61.1	59,698
				研修室	970	58.2	109,852
				展示室	1,203	70.1	85,002
				展示ギャラリー	605	35.1	
				合計	5,862	57.2	342,351

自主興行実績

単位：人

興行名	観客数	興行名	観客数
江戸川落語会(第117～120回)	1,715	森摩季ソプラノ・リサイタル	1,429
松竹大歌舞伎	1,266	山下洋輔encounters	920
ズーラシアンプラス 「音楽の絵本」アミーゴ	1,368	スタイリスティックス	1,239
子どもとおとなのための 読み聞かせ「お話の森」	432	クリスマス in文化センター2014	620
江戸川ジャズナイト	1,051	一青窈コンサート	1,369
ドラゴンクエスト コンサート交響組曲	1,404		
合 計			12,813

(2) 総合区民ホール(株式会社アターブル松屋)

ア 指定管理負担金等の支出状況

単位：円

指定管理負担金	委託料		合 計
	備品購入・修繕	維持補修工事	
408,920,011	1,427,760	134,319,218	544,666,989

イ 利用実績
貸室

単位：%・人

貸室名	利用率	利用人数	貸室名	利用率	利用人数
大ホール	80.1	320,373	和室(2室)	53.1	10,201
小ホール	80.1	139,920	イベントホール(4室)	53.5	133,728
展示ホール	74.3	326,290	バンケットルーム	54.3	16,696
諸室(17室)	74.2	254,113	控室(3室)	32.6	8,631
リハーサル室	92.8	35,234	式場(2室)・写場	-	1,576
貸室合計				66.7	1,246,762

テナント等

単位：人

区分	利用人数	区分	利用人数	区分	利用人数
テナント	319,325	展望塔	115,916	映画館	61,481
テナント等利用人数合計					496,722

結婚式等

区分	利用状況	区分	利用状況	区分	利用状況
結婚式	52組	披露宴	58組	駐車場利用	141,286台

(3) 江戸川区民センター（株式会社アターブル松屋）

ア 指定管理負担金等の支出状況

単位：円

指定管理負担金	委託料		合 計
	備品購入・修繕	維持補修工事	
147,983,413	2,214,000	17,190,932	167,388,345

イ 利用実績

単位：件・人

	件 数	人 数
貸切利用	18,017	417,737
個人利用		108,641
合 計	18,017	526,378

グリーンパレス内各事務所利用人数は含まれていない。

ウ 個人利用の年代別利用人数

単位：人・%

	幼 児	小中学生	大 人	合 計
人数	19,513	47,827	41,301	108,641
割合	18.0	44.0	38.0	

監査対象団体

各団体の概要及び収支は次のとおりである。

1 サントリーパブリシティサービスグループ

(1) 団体の概要

総合文化センターの指定管理者であるサントリーパブリシティサービスグループは、サントリーパブリシティサービス株式会社を代表団体として、株式会社共立、イオンディライト株式会社を構成団体としている。

代表団体であるサントリーパブリシティサービス株式会社は、サントリーグループの広報、美術館等文化施設の管理運営を始めとする事業を行っている。

(2) 団体の組織

施設の職員及び関連組織の構成は下表のとおりである。

施 設 名	総合文化センター(江戸川区中央4-14-1)
指 定 管 理 者	サントリーパブリシティサービス株式会社 (千代田区永田町2-13-5) 株式会社共立(渋谷区代々木5-40-13) イオンディライト株式会社(大阪市中央区南船場2-3-2)
事 業 内 容	サントリーパブリシティサービスグループ代表団体及び当該施設の運営・企画担当 ホールの舞台・照明・音響・映像担当 施設管理担当(電機、機械等関係業務)
職 員 体 制	館長1名、副館長1名、運営・企画16名、施設管理25名、舞台技術8名、レストラン17名、計68名

(3) 団体の収支状況

平成 26 年度施設の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指 定 管 理 負 担 金	185,764,499	維 持 管 理 運 営 費	311,675,893
利 用 料 金	164,684,134	(うち人件費)	(104,124,000)
自 主 事 業	135,158,680	自 主 事 業 経 費	169,313,841
		指 定 管 理 者 経 費	4,617,579
合 計	485,607,313	合 計	485,607,313

2 株式会社アターブル松屋

(1) 団体の概要

総合区民ホール、江戸川区民センターの指定管理者である株式会社アターブル松屋は、ブライダル事業、バンケット事業等に高い実績を持ち、総合区民ホールについては開所時から船堀マツヤサロンを運営しており、当施設の飲食業務等に精通してきた。

平成 18 年 4 月、株式会社アターブル松屋は本社部門を除く各事業部門を、会社分割により持株会社体制に移行し、本社部門については、株式会社アターブル松屋ホールディングスを設立して、7 社の新設会社（営業子会社）を統括している。

(2) 団体の組織

施設の職員及び組織構成は下表のとおりである。

施 設 名	総合区民ホール〔タワーホール船堀〕 (江戸川区船堀 4 - 1 - 1) 江戸川区民センター〔グリーンパレス〕 (江戸川区松島 1 - 38 - 1)
指 定 管 理 者	株式会社アターブル松屋(中央区明石町 2 - 1)
事 業 内 容	結婚式場、宴会場、集会場の経営・受託事業等
職 員 体 制	<ul style="list-style-type: none"> ・管理事務所部門 職員数 16 名 館長 1 名、副館長 2 名他社員 7 名、時間制社員 6 名 ・自主事業部門(船堀マツヤサロン) 職員数 57 名 社員・契約社員 34 名、時間制社員 23 名 (シネパル運営業務等は外部委託) ・管理事務所部門 職員数 25 名 館長、副館長他社員・契約社員 6 名、時間制社員 19 名 ・自主事業(飲食)部門 職員数 33 名 社員・契約社員 11 名、時間制社員 22 名

(3) 団体の収支状況

総合区民ホール

平成 26 年度施設の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理負担金	408,920,011	維持管理運営費	875,729,770
利用料金	306,359,330	(うち人件費)	(69,279,995)
自主事業	803,034,593	自主事業経費	603,755,377
		指定管理者経費	38,828,787
合 計	1,518,313,934	合 計	1,518,313,934

江戸川区民センター

平成 26 年度施設の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理負担金	147,983,413	維持管理運営費	226,854,438
利用料金	39,778,034	(うち人件費)	(63,309,127)
自主事業	282,352,655	自主事業経費	227,153,130
		指定管理者経費	16,106,534
合 計	470,114,102	合 計	470,114,102

< 図書館 > 「葛西図書館外 3 か所」

指定管理等

1 指定管理等の内容

区は、平成 20 年 7 月から地方自治法第 244 条の 2 第 3 項の指定管理者として、図書館の管理運営代行に対して、指定管理負担金を支出している。

それぞれの指定管理負担金は、年度協定書に基づく各年度の予算額の収入（利用料金、自主事業）と支出（管理運営費、自主事業経費、指定管理者経費）の差額として当初算定され、協議を経て精算、確定する。

また、指定管理負担金会計の他に資料購入、備品購入・修繕・工事のための委託料を支出している。

管理を指定する根拠条例及び指定の期間は下表のとおりである。

施設名	根拠条例	指定期間
葛西図書館	江戸川区立図書館条例	平成 25 年 4 月 1 日から 平成 30 年 3 月 31 日まで
西葛西図書館	江戸川区立図書館条例	平成 25 年 4 月 1 日から 平成 30 年 3 月 31 日まで
東葛西図書館	江戸川区立図書館条例	平成 25 年 4 月 1 日から 平成 30 年 3 月 31 日まで
清新町コミュニティ図書館	江戸川区立図書館条例	平成 25 年 4 月 1 日から 平成 30 年 3 月 31 日まで

2 平成 26 年度指定管理負担金等の支出状況及び実績

ア 指定管理負担金等の支出状況

単位：円

指定管理負担金	委託料		合計
	資料購入等	備品購入・修繕・工事	
366,620,009	58,245,251	7,023,973	431,889,233

イ 利用実績

		葛西	西葛西	東葛西	清新町コミ
窓口サービス	新規登録	2,123 人	3,152 人	1,988 人	616 人
	貸出数	636,822 点	746,001 点	653,909 点	245,332 点
	個人利用者数	211,251 人	279,251 人	209,239 人	97,397 人
	予約件数	135,327 件	206,049 件	115,421 件	70,578 件
行事	おはなし会	59 回	43 回	107 回	12 回
	同参加者数	752 人	1,372 人	2,115 人	241 人
	一般・児童行事	27 回	52 回	39 回	4 回
	同参加者数	1,297 人	2,845 人	1,238 人	132 人
特集展示	回数	276 回	92 回	144 回	50 回
資料購入	図書資料	7,639 冊	7,889 冊	8,019 冊	3,498 冊
	視聴覚資料	263 点	420 点	432 点	0 点

ウ 図書館報発行実績

- 葛西：葛西地区4館合同館報「ことのは」(4回)
- 葛西図書館児童用「もくば」(偶数月)
- 西葛西：西葛西図書館児童用「かもめ」(毎月)
- 江戸川区全館の図書館行事案内(毎月)
- 東葛西：「東葛西PRESS NEO」(季刊)
- 東葛西図書館児童用「ひよこだより」(毎月)
- 同児童用「MOTTOひよこだより」(不定期)

監査対象団体

団体の概要及び収支は次のとおりである。

1 株式会社図書館流通センター

(1) 団体の概要

各図書館の指定管理者である株式会社図書館流通センターは、昭和54年12月20日設立、東京に本社を置き、大阪支社ほか7か所の営業所と図書在庫・装備センター(1か所)を持つ。

指定管理者制度による公共図書館運営及び図書館運営業務受託、図書館用書籍の販売、加工、オンライン書店の運営等を行っており、図書館運営業務の分野では、指定管理250館、業務委託176館となっている。

(2) 団体の組織

施設の職員及び組織構成は下表のとおりである。

施設名	葛西図書館(江戸川区江戸川6-24-1) 西葛西図書館(江戸川区西葛西5-10-47) 東葛西図書館(江戸川区東葛西8-22-1) 清新町コミュニティ図書館(江戸川区清新町1-2-2)
指定管理者	(株)図書館流通センター(文京区大塚3-1-1)
事業内容	図書館管理業務、窓口サービス業務、企画事業実施業務、蔵書構築業務、施設の維持管理等
職員体制	館長1名、責任者他スタッフ25名 計26名 館長1名、責任者他スタッフ32名 計33名 館長1名、責任者他スタッフ27名 計28名 西葛西図書館の組織で運営

(3) 団体の収支状況

平成26年度施設の収支

単位:円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理負担金	366,620,009	維持管理運営費	341,794,342
利用料金	708,586	(うち人件費)	(277,663,113)
自主事業	750,518	自主事業経費	2,690,468
		指定管理者経費	24,978,000
小 計	368,079,113	小 計	369,462,810

< 区民健康施設 > 「塩沢江戸川荘」

指定管理等

1 指定管理等の内容

区は、平成 18 年 4 月から地方自治法第 244 条の 2 第 3 項の指定管理者として、「江戸川区民健康施設条例」に基づく塩沢江戸川荘の管理運営代行に対して、指定管理負担金を支出している。

指定管理負担金は、年度協定書に基づく各年度の予算額の収入（利用料金、自主事業）と支出（管理運営費、自主事業経費、指定管理者経費）の差額として当初算定され、協議を経て精算、確定する。

また、指定管理負担金会計の他に、備品購入・修繕、維持補修工事等のための委託料を支出している。

指定の期間は平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までである。

2 平成 26 年度指定管理負担金等の支出状況

単位：円

指定管理負担金	委託料		合 計
	備品購入・修繕	維持補修工事	
64,187,210	333,720	16,344,028	80,864,958

3 事業の実績

平成 26 年度における事業の実績は次のとおりである。

(1) 客室利用状況

単位：日・室・%・人

開館日	利用室数	利用可能室数	客室稼働率	利用人数	利用可能人数	定員稼働率
357	5,485	8,568	64.0	17,433	34,272	50.9

(2) 利用人数内訳

単位：人

区民・在勤	区 外	合 計
14,177	3,256	17,433

(3) 塩沢号運行状況

単位：台・人

運行延べ台数	延べ利用人数
68	1,674

監査対象団体

1 団体の概要

塩沢江戸川荘の指定管理者である株式会社フジランドは、サービスエリア、イベント、不動産、リゾート、ミュージアム、福祉、フードサービス等のサービス事業を展開し、健康保険保養施設や自治体リゾート施設の設備管理業務に高い実績を持っている。

2 団体の組織

施設の職員及び組織構成は下表のとおりである。

施設名	塩沢江戸川荘（新潟県南魚沼市舞子字十二木 2063 番地 29）
指定管理者	株式会社フジランド（千代田区平河町 2 - 7 - 1）
会社概要	事業内容：ホテル、スポーツ施設、その他の施設管理、運営等 資本金：11 億円 従業員数：1,200 名（平成 26 年 3 月） 設 立：昭和 33 年 9 月
職員体制	支配人 1 名、フロント・宿直 6 名、厨房 4 名、レストラン 4 名、 用務・設備 4 名、しおざわファーム 2 名、 計 21 名

3 団体の収支状況

平成 26 年度施設の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理負担金	64,187,210	維持管理運営費	155,213,428
利用料金	60,487,630	（うち人件費）	（72,119,851）
自主事業	118,495,030	自主事業経費	82,586,962
		指定管理者経費	5,369,480
合 計	243,169,870	合 計	243,169,870

<スポーツ施設> 「総合体育館」・「臨海球技場(第一・第二)」

指定管理等

1 指定管理等の内容

区は、平成18年4月から地方自治法第244条の2第3項の指定管理者として、スポーツ施設の管理運営代行に対して、指定管理負担金を支出している。

それぞれの指定管理負担金は、年度協定書に基づく各年度の予算額の収入(利用料金、自主事業)と支出(管理運営費、自主事業経費、指定管理者経費)の差額として当初算定され、協議を経て精算、確定する。

また、指定管理負担金会計の他に備品購入・修繕、維持補修工事のための委託料を支出している。

管理を指定する根拠条例及び指定の期間は下表のとおりである。

施設名	根拠条例	指定期間
総合体育館	江戸川区総合体育館条例	平成23年4月1日から 平成28年3月31日まで
臨海球技場 (第一・第二)	江戸川区臨海球技場条例	平成23年4月1日から 平成28年3月31日まで

2 平成26年度指定管理負担金等の支出状況及び実績

(1) 旺栄・ワコーグループ(総合体育館)

ア 指定管理負担金等の支出状況

単位：円

指定管理負担金	委託料		合計
	備品購入・修繕	維持補修工事	
143,366,312	2,061,460	10,630,800	156,058,572

イ 利用実績

単位：人

施設名	個人利用	教室利用	団体利用	施設計
主競技場	46,290	10,730	99,434	156,454
柔・剣道場	11,697	13,865	32,015	57,577
弓道場	1,714	38	9,691	11,443
アーチェリー場	9,460	2,342	7,647	19,449
エアライフル場	379	-	255	634
卓球室	8,190	-	3,495	11,685
トレーニングルーム	52,673	-	-	52,673
スタジオ	49,949	15,313	-	65,262
温水プール	55,073	16,221	41,382	112,676
会議室	1,215	2,595	15,936	19,746
合計	236,640	61,104	209,855	507,599

(2) 株式会社オーエンス(臨海球技場第一・第二)

ア 指定管理負担金等の支出状況

単位：円

指定管理負担金	委託料		委託料
	備品購入・修繕	維持補修工事	
78,723,675	0	3,687,574	82,411,249

イ 利用実績

単位：人

区 分	臨海球技場第一			臨海球技場第二	合 計
	多目的 グラウンド	野球場	フットサル コート	野球場	
日曜・祝日	23,750	14,380	17,013	7,480	62,623
土 曜	17,440	10,030	12,593	5,550	45,613
平 日	70,360	21,290	85,653	8,010	185,313
合 計	111,550	45,700	115,259	21,040	293,549

監査対象団体

各団体の概要及び収支は次のとおりである。

1 旺栄・ワコーグループ

(1) 団体の概要

総合体育館の指定管理者である旺栄・ワコーグループは、株式会社旺栄と株式会社ワコーインターナショナルによって構成されている。

代表団体である株式会社旺栄は、建物総合管理(公共施設、マンション、商業施設など)、レストラン・ランチデリバリー等の事業を行っている。

(2) 団体の組織

施設の職員及び関連組織の構成は下表のとおりである。

施 設 名	総合体育館(江戸川区松本1丁目35番1号)
指 定 管 理 者	株式会社旺栄(北区王子本町1-4-13) 株式会社ワコーインターナショナル(北区豊島1-34-5)
事 業 内 容	旺栄・ワコーグループ代表団体及び設備維持管理・飲食物販業務担当 スポーツ施設運営業務担当
職 員 体 制	スーパーバイザー1名、飲食物販・維持管理者1名、維持管理責任者1名、飲食物販責任者1名、飲食物販サブマネージャー1名、飲食物販担当5名、設備員3名、清掃員9名(以上、株式会社旺栄) 館長1名、副館長2名、プール総括責任者1名、トレーニング担当1名、体育棟担当1名、体育棟・事務担当1名、プール監視員25名、インストラクター45名、トレーニングスタッフ5名、受付・事務12名(以上、株式会社ワコーインターナショナル) 計116名

(3) 団体の収支状況

平成 26 年度施設の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理負担金	143,366,312	維持管理運営費	197,167,449
利用料金	67,163,621	(うち人件費)	(86,137,166)
自主事業	52,649,441	自主事業経費	61,399,122
		指定管理者経費	4,612,803
合 計	263,179,374	合 計	263,179,374

2 株式会社オーエンス

(1) 団体の概要

臨海球技場の指定管理者である株式会社オーエンスは、大木産業株式会社として設立されて以来、施設等管理、人材派遣等の事業を行っている。長く本施設等の管理業務委託を請け負い、施設に精通している。

(2) 団体の組織

施設の職員及び組織構成は下表のとおりである。

施 設 名	臨海球技場第一 (江戸川区臨海町 1 - 1 - 2) 臨海球技場第二 (江戸川区臨海町 6 - 1 - 1)
指 定 管 理 者	株式会社オーエンス (中央区銀座 4 - 12 - 15)
会 社 概 要	事 業 内 容：施設等管理、人材派遣等 払込資本金：1 億円 授權資本金：2 億円 従 業 員 数：約 3,700 人 設 立：昭和 34 年 6 月
職 員 体 制	総括所長 1 名、事務長 1 名、施設責任者 1 名、職員 7 名 計 10 名

(3) 団体の収支状況

平成 26 年度施設の収支

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理負担金	78,723,675	維持管理運営費	94,275,013
利用料金	17,401,615	(うち人件費)	(18,365,322)
自主事業	24,375,390	自主事業経費	22,674,621
		指定管理者経費	3,551,046
合 計	120,500,680	合 計	120,500,680